

お知らせ

令和2年3月18日
国土交通省北海道開発局
稚内開発建設部

一般国道238号幌別橋^{ほろべつはし} 技術検討会(概要)

稚内開発建設部では、架設後55年が経過した幌別橋において、橋梁上部工の損傷や橋梁下部工の変状、現橋の耐震対策について有識者による検討会を開催し、課題の解消に向けた対策案について議論しました。

議論の結果、主な結論として以下のとおり取りまとめました。

○幌別橋については、軟弱地盤の影響等により、変状の発生や耐震性能の不足が生じており、早急な対策が必要

○対策案については、地質・河川条件等を踏まえ、新たな位置での架け替えが妥当。

□開催日：令和2年3月18日※

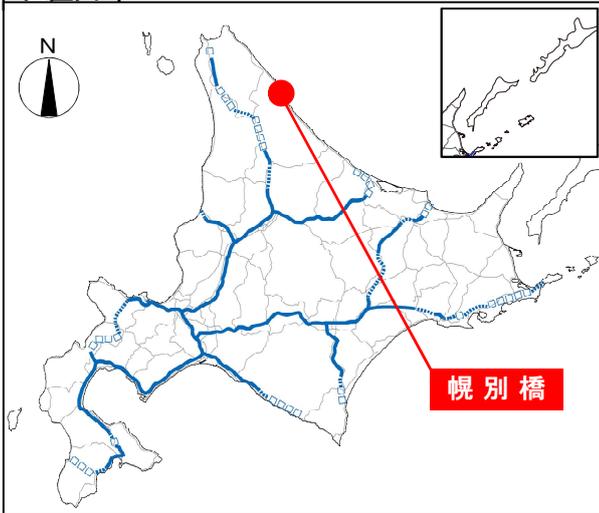
□参加者：岸 徳光（国立大学法人 室蘭工業大学大学院 特任教授）

小室 雅人（国立大学法人 室蘭工業大学大学院 教授）

西 弘明（国立研究開発法人 土木研究所 寒地土木研究所 グループ長）

※新型コロナウイルス感染症対策として、感染拡大防止の観点から、会議は委員への個別説明により実施し、3月18日の会長への総括説明、了承を以て検討会意見としてとりまとめを実施。

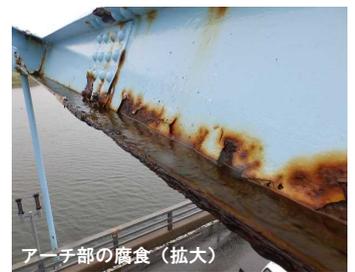
位置図



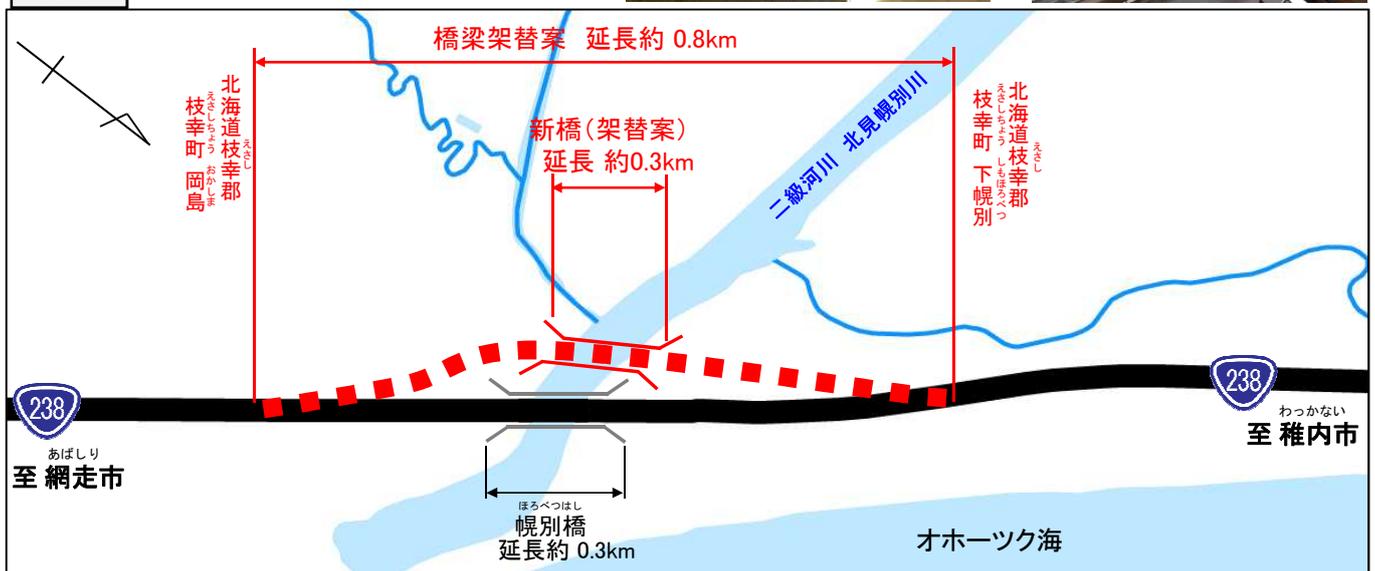
現橋の幌別橋の状況(全景)



現橋の主要な損傷状況



平面図



■ 問い合わせ先 国土交通省 北海道開発局 稚内開発建設部
道路計画課 課長 上村 達也、道路調査官 高野 進（電話番号：0162-33-1146）